

「まちづくりファンド」は、高知市に住むあなたのまちづくり活動を応援します

公益信託高知市まちづくりファンドニュース



# まちファン

42号

2024年3月15日

2023年度中間発表会



2023年度の助成を受けている11団体が、「中間発表会」で事業の進捗報告を行いました。交流タイムでは、団体同士が積極的に意見を交わす様子も見られ、『まちづくりの輪』が広がるきっかけとなったようです。

## 小さなまちづくり活動がつながって、みんなでコラボ!



### 中間発表会プレゼンテーション



- このイベントは初めて参加しました  
高知に来て5年ですが、まだまだ知らないことばかりです
- 高齢者、世代間交流、過疎地域というのがキーワードなのかなと感じました
- 一人では思い浮かばない素晴らしい意見が聞けて良かった
- 各事業の取り組みや努力されているのを見て、こちらもがんばる力をもらった
- 今後協働したい団体ばかりだと思いました

### 運営委員による意見交流会



### 一息入れます 休憩タイム



- 毎回感じるのですが、半年ごとにどの団体もブラッシュアップしているの、助成団体の成長は参考になります
- 持続可能なまちづくりを考え、活動に加わりたいと思います
- いかに人や団体を巻き込んでいこうか課題だと感じました
- 他団体同士の横のつながりができている
- それぞれのグループの企画力、行動力が凄い  
皆さんが地域を思う熱量がすばらしい

地域活性化を  
目指しています



高知県材を使ったおもちゃです



2023年度

# 助成団体 中間発表会

2024(令和6)年 1月21日(日)

高知市役所たかじょう庁舎6階

高見山農園

土にふれあって、  
コミュニケーション



【C3】  
高見山農園

とれたて野菜 新鮮!



おもちゃがあれば自然に交流

心が休まりますね



リラクスの集い  
ストレッチやヨガでリラックス



音楽に合わせて  
動いていく!

CICABK

(高知アフロブラジル文化コミュニティ)  
カポエイラの魅力で地域活動



こうちあそびマルシェ

おもちゃで広がる交流

若い世代のボランティアが  
たくさん参加してくれました



お月見会に カポエイラで出演!



**B** ふくしまちづくりコース

上限  
10万円



**C** まちづくりはじめての一步コース

上限  
10万円

## B1 おもちゃの広場 (おもちゃと遊びの交流サロン)

### こうちあそびマルシェ

『おもちゃの広場』の開催をきっかけに、親子間コミュニケーションや地域の交流を広げていくことが目標です。以前の参加者がお友達を誘って再び来てくれたり、ボランティア募集に対し多数の問い合わせがあったりと、活動の広がりを感じます。今後は広報活動を増やし、おもちゃの広場をさらに多くの人に知ってもらいたいです。

#### 良いところ

- ・木のおもちゃは子どもの感性を育むのに最適だと思います。
- ・ボランティアの参加が多いですね!

**Q:** 平日は参加が少ないようですが、平日開催の理由は何かありますか?

**A:** 平日に落ち着いてゆっくり参加したい家族のために、予約制にして安心して参加してもらうためです。

## C1 「カポエイラ」で人づくり、まちづくり

### CICABK(高知アフロブラジル文化コミュニティ)

イベントに出演して演舞を行ったり、カポエイラで使う楽器づくりのワークショップを開催するなど、イベントの幅を広げています。参加者の確保が課題ですが、近所の人たちが声をかけてくれるようになり、地域での活動の認知度は上がっていると感じます。

できることから一歩ずつ、長期戦の構えで、今後も活動を継続していきます。

#### 良いところ

- ・初年度なのにとてもがんばって活動されていると思いました。
- ・バイクの部品から弦楽器作りなど、アイデアが豊富ですね。

**Q:** みづき以外の場所での開催は可能ですか?

**A:** 希望があるなら、可能な限りぜひ行きたいです。

一般社団法人地域学校協働・家庭教育支援・  
世代間交流センターもうひとつの大きな家族

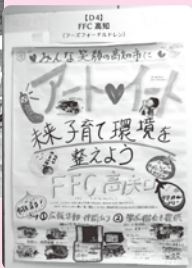
家族みたいな安心感!



**FFC高知**

(フーズフォーチルドレン高知)  
子どもから家族を巻き込んで!

親子イベント盛況です!



幅広い世代が集える場として  
パワーアップしています!



みませ焼き



ご当地グルメで  
まちおこし!

**ちいきめしプロジェクト  
inみませ実行委員会**

みませならではのレシピ作り



**C3 自分の畑で野菜作り(Let's Vegetable)**

**高見山農園**

野菜の植付けや土作り教室などを4回開催しました。土に触れ合うことや、収穫や植付けなどの作業を楽しんでもらい、一つのことを共同で行うコミュニケーションの場ができていると思います。参加人数も徐々に増えています。

今後の課題は、駐車場の確保や、畑の整備、チラシ作成・情報の告知に手が回っていないことです。

**良いところ**

- ・食育にもつながる魅力的な活動だと思います。
- ・他の事業者さんとのつながりも出来て良かったですね。

**Q:**家庭菜園のレクチャーはしていますか?

**A:**大地からの恵みを学んでほしいと考えているため、プランターではなく畑での作業を重視しています。

**パーカッションバンド  
「エスペランサ」**  
種崎千松公園で野外コンサートを



今年は有名なアーティストを招きました



**C2 身体と心の可動域の向上  
体の内面から緊張や疲れを取り除こう**

**リラクスの集い**

日々の強いストレスにより疲れている人々に、ストレッチ用ポールやヨガでリラックスしてもらい、心身ともに柔軟で余裕を持った生活を取り戻してもらうことを目標としています。レッスンを続けていくなかで「肩や腰の痛みが楽になった」という参加者の声もありました。今後は活動頻度を増やし、参加者の声も取り入れながら活動を続けていきたいと考えています。

**良いところ**

- ・活動しながら問題点を見つけ、解決していく流れは良いですね。
- ・健康寿命を延ばすことにもつながる活動だと思います。

**Q:**まちづくり効果は何ですか?

**A:**心身が軽くなった参加者にスポーツやボランティア活動など、興味のある事をしてもらいたい、と考えています。

**C4 食で人と地域をつなぐ  
(食で地域活性化)**

**ちいきめしプロジェクトinみませ実行委員会**

グルメ開発を行っていたところ、オリジナルの粉物料理を提供したいという地元の方が現れました。グルメを通じて「地域を知ってもらうこと」が大きな目的のため、現在は地元の方のサポート活動を行っています。レシピ開発も継続して取り組み、今後はレシピ案を公募して開発を行っていききたいと思います。

**良いところ**

- ・御豊瀬の方の声を聞いての新しい展開。とても楽しみです。
- ・地域の食材を使ってグルメ開発!素敵な地域起こしになると思います。

**提案:**専門学校生にレシピを作ってもらっては?  
・みませ楽舎をひっぱり込む。



地区外からのお祭り参加者が  
増えてきました!

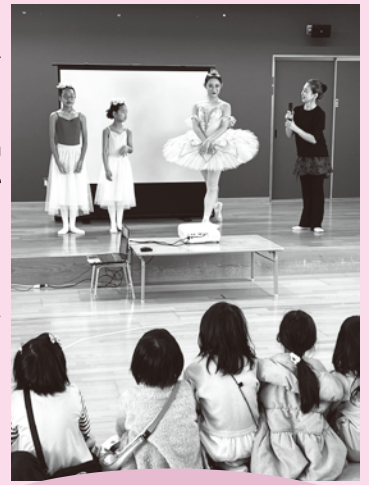
### 仁ノ八幡宮保存会 仁ノ地域のファンを増やして 地域を活性化する!



短歌とイラストの入賞作



バレエを中心に、いろいろな  
活動をしています



### 高知プリマ会 6月にはおさらい会を!



## D まちづくり一歩前へコース

上限  
30万円

### D1 種崎地区を元気にしたい!

#### パーカッションバンド「エスペランサ」

第7回「元気になるコンサート」を昨年9月に三里文化会館で開催しました。助成金を活用して、世界的に有名なジャズピアニストやシンガーを招くことができ、参加者も150人を超えるなど例年になく盛大に行うことができました。年々、一般の参加者も増え、徐々に知られるようになってきたと感じています。来年度は、原点に戻り、種崎千松公園で野外コンサートを開催したいと考えています。

#### 良いところ

- ・生の音楽演奏を地域で行うことは素晴らしいです。
- ・楽しそうな催し物で種崎が湘南に近づくといいですね。
- ・有名な音楽家の方とコラボして、いいイベントを開催できましたね。

**提案:**地域の音楽家の方だけで構成した演奏会や、子どもと一緒に楽しめるものもあるといいですね。

### D2 仁ノ八幡宮の祭りを盛り上げ 町を元気にしよう

#### 仁ノ八幡宮保存会

夏祭りは太刀踊りのみの披露、秋祭日も雨天予報から演目を少し変更して開催しました。祭りには、地区外からの参加者も増えており、集落活動センターとの相乗効果が感じられます。また今後は、中止となった夏祭りの代わりに万葉梅見茶会と一弦琴と琵琶演奏会の開催を予定しています。このようなイベントを通じて、過疎化が進む仁ノ地区の関係人口を増やし、地域活性の原動力としていきたいです。

#### 良いところ

- ・人口減少のなかでも地域の祭りは残していきたいものですね。
- ・活動しながら事業を中止せず、次へと行動することは素晴らしい!
- ・地域の方がみんな盛りに参加している。地域に愛されているお祭りだと思います。

**Q:**若者や子どもたちの参加促進は?

**A:**今回の祭りは、春野高校生に加え、高知県立大学の学生が運営に関わってくれました。また、伝統の万葉太鼓は地元の子も達が継承してくれています。

### D3 世代間交流のできる居場所づくり

#### 一般社団法人地域学校協働・家庭教育支援・ 世代間交流センターもうひとつの大きな家族

地域サロン・子ども食堂「ほっと笑」として活動を続けることで、開設当時より利用者やボランティアの数が増え、幅広い世代が集える場所として定着しつつあります。12月には、新たな居場所として「ほっとぶれいす」を開設しました。ここでも、子育てサロンや親子を対象にしたイベント、さらには食支援等も行い、子ども福祉の拠点にしていきたいと考えています。

#### 良いところ

- ・子どもたちと高校生のボランティアの交流イベントが良い。
- ・民生委員や学生を巻き込んで、その行動力と実現力が素晴らしい!
- ・地域の方々がボランティアに参加できる場づくりを実現しています。

**Q:**盛りだくさんのイベントの実施ですね。参加者の声を聞かせてください。

**A:**認知症や知的障害など様々な特性を持つ方も参加されますが、いろんな人と交流することで「元気をもらっている」「自分に出来ることがあって嬉しい」という声が聞こえてきます。

### D4 アート×イートで! 未来子育て環境を整えよう

#### FFC高知(フーズフォーチルドレン高知)

「食と遊びの大切さ」を楽しみながら学ぶ機会を創ってきました。8月に開催した親子バルーンアート教室では、お父さんやおじいちゃん参加もあり、和気あいあいと取り組む様子が見られました。活動をしていくなかで、協力者やメンバーにも恵まれて他団体とも連携して地域を盛り上げていけるようになってきました。今後はこのつながりを活かして、合同イベントも開催できたらと思っています。

#### 良いところ

- ・他団体と上手につながって、春野地区の活性化に生かしていますね。
- ・地域の親子、お父さんやおじいちゃん参加、素晴らしいですね。ぜひ継続して取り組んでください。

**Q:**自然の中での遊びの提供はありますか?

**A:**自然栽培を行う畑と公園が隣接しています。そこで子どもたちは、虫を捕まえたり、ミカン狩りや芋掘りをしながら自然と触れ合っています。

浦戸、種崎、みませ元気だな～



ピザ教室



### 浦戸まちづくり連携協議会

将来を見据えての活動を

## D5 地域で楽しむ大人バレエ

### 高知プリマ会

週に1回「大人バレエ運動」を実施しています。少しずつレッスンを習慣化しつつあり、健康面だけでなく、参加者同士のつながりが増え、地域との交流も広がって来ました。

また、非日常を体験し、心豊かに過ごせるように、バレエの枠を超えた物づくりのワークショップ等の開催も続けています。6月には、小さなおさらい会を開催して、メンバー同士で成果を確認し合う予定です。

#### 良いところ

- ・誠実な活動ぶりで地域に根づく努力をしているなど感心しました。
- ・バレエをツールに、バレエだけにこだわらず、いろいろな活動をしていて良いですね!
- ・体を整えるだけでなく参加者の交流が素晴らしい。人の交流が地域を幸せにしていけると感じました。

**Q:**参加者の年齢層と人数は?

**A:**バレエ運動は、平日の昼間に行っていることから50～80代の方がメインです。メンバーも徐々に増え、今では5名ほどが参加してくれています。

## E まちづくり拠点整備コース 上限100万円

### E1 浦戸地区にぎわいづくり拠点整備事業

#### 浦戸まちづくり連携協議会

地域の「交流の拠点」の整備として、東南浦公民館のトイレ改修工事を実施しました。改修後は、清潔で使いやすいと好評を得ています。拠点の活用としては、住民交流会やピザ教室、防災サークルの活動等により延べ400人の利用がありました。また、地元の浦戸小学校との交流の場としても広がっています。今後は、地域の高齢者が参加できるイベントも企画していきたいです。

#### 良いところ

- ・トイレ改修の前後、将来を見据えての積極的な活動がすごいです!
- ・助成金活用をきっかけに、人のにぎわいが生まれているようですね!
- ・1年ごとに人を巻き込んで継続していく終わりのない事業が素晴らしい!

**提案:**まちづくりのモデルとして、「浦戸」「みませ」「長浜」で協力しながら南部地域を活性化する方法を考えていって欲しいです。

## ●中間発表会を終えて、運営委員からひと言

### ●運営委員長

増田 和剛

高知中・高等学校



まちづくり活動をはじめ、同じ志を持った団体に出会ったことにより、最終的に幅広い活動へと展開していったのではないのでしょうか。今後、新しい活動のネットワークが再構築され、地域連携の強化にも繋がっていくことを期待しています。

### ●副運営委員長

堀 洋子

公益社団法人高知県建築士会



「こうちあそびマルシェ」さんは木のおもちゃ遊びを通して地域の人々との交流、親子木育遊びで木材の良さを感じ利用するきっかけづくり、子育てボランティア・学生のみなさんと共に活動し仲間づくりもされています。県面積の84%の森林県、SDGs活動でうれしいです。

### ●運営委員

高橋 鉄昭

高知市社会福祉協議会 土佐山健康福祉センター



コロナ感染症が5類に移行したことを受けて、平常時に近い活動が行えていることを嬉しく思います。それぞれの事業を進めて行く中で試行錯誤している姿が垣間見え、日々の努力や苦勞が伺えます。課題もいろいろあると思いますが、事業の仕上げに向けて頑張ってください。

### ●運営委員

山本 直子

聖建築研究所/ギャラリー樹下の舎



助成が決定して半年。計画通りに実行されている方、事業が完了した方、そして悩みながら進めている方…。この時期に中間報告し合う仕組みは、事業の目的を見つめ直したり、次期計画に思いを馳せたり、とても大事な機会ですね。

### ●運営委員

宮地 貴嗣

ラ・ヴィータ宮地電機株式会社



団体どうしが、協力しあって協働している、あるいはこれから協働しようという素晴らしい取り組みが見受けられました。公開審査会を行うことで、得られた効果であり、運営委員として嬉しく思います。

### ●運営委員

吉本 怜

高知工科大学 (経済・マネジメント学群)



今回の中間発表会で感じた事は、助成団体同士の繋がりや絆という、まちづくりの下地が醸成されている事です。また、個人の趣味や長所を活かした活動がまちづくりとして、どのような効果を生み出すのかを楽しみに最終報告会を待ちたいと思います。

### ●運営委員

佐竹 真紀

龍馬学園グループ 学校法人やまもも学園



素晴らしい活動報告を各団体の皆様ありがとうございました。これからのまちづくりは「協働する」事がキーワードに。また次世代を担う子ども達をどう巻き込んでいくのかも重要です。ご一緒に高知市のために前進しましょう!



## F まちづくりたまごコース

上限  
3万円



### F3 西畑いちにちカフェ

～お菓子を囲って世代間交流しませんか?～

yummy sweets



春野町西畑地区で、食(手づくりお菓子)をツールとした世代間交流の場をつくるために活動を始めました。西畑地区の民家でカフェを開き、大人や高齢者が子どもと一緒にお菓子を食べながら過ごせる場を提供します。また、お寺や神社などを題材にしたクイズ大会も実施して、地域について理解を深める機会としていきたいです。

### F4 助産師と一緒に 親子で学ぶ性教育講座

いのちのおはなしキャラバン隊!  
「土佐姉妹」



地域で働く助産師として“いのち”の素晴らしさにポイントを置いた、『どこにもない性教育講座』を実施したい想いで団体を立ち上げました。  
“性”を正しく知るためには、年齢に応じた内容を継続的に実施することが必要です。また“性”を親子で共に学ぶことで、親子の基盤をつくり、子ども達には豊かに生きていくための知恵を育むことを目的としています。

### F5 災害時でもあったかい ご飯が食べられる

市民防災クッキングサークル  
「らっこ」



この事業の目的は、当団体が作成したレシピを各公民館や地域の実情にあった形にアレンジし、災害時にあったかいご飯がどの地区でも食べられるようにすることです。そのために、電気を使わない米の炊飯や非常食の美味しい食べ方など、試作とレシピづくりを行っています。また、今後は、実習を通じたリーダー育成にも取り組んでいきたいです。

## 増田ノオト 中間発表会を終えて一委員長のつぶやき

まちづくりは、課題によってテーマも様々です。しかし、どのようなテーマであっても、自分達の団体が「何をするのか」ではなく「地域とどう関わっていくのか」という課題を共有できる仲間や、場所が必要ではないかと思えます。

また、異なる団体や個人が持つ資源や能力を共有し、それらを最適に活用することで効率的かつ効果的な活動へと発展していく可能性を秘めている活動団体のあつまりでもあります。

そこで、まちづくりを色ペンセットに例えた場合、それぞれの色が単色で使用される時も美しい作品を生み出すわけですが、異なる色が組み合わせる事で、はるかに豊かで、多層的な作品にもなります。同様に、まちづくりにおけるコラボレーションは、単独の団体や個人だけでは実現できないような革新的な持続可能な社会にも貢献できる活動へも発展できます。

このまちづくりファンドは、単に、活動団体に助成するだけではなく、他団体を知るきっかけであったり、人と人をつなげる場であると共に、これからの高知市のまちづくりと一緒に考えていける場でもあるといってもいいでしょう。



### 寄付のお願い

まちづくりファンドは皆様の  
まちづくり活動を支援する仕組みです。

まちづくりファンドの創設にあたり、高知市から出捐(しゅつえん)された基金を毎年取り崩しながら助成しています。少しでも長く市民のまちづくり活動に活かせるよう、多くの皆様のご寄付をお願いいたします。



寄付に関するお問い合わせ・お申し込みは、下記にご連絡ください。

株式会社 四国銀行 コンサルティング部 信託担当

TEL 088-871-2294 (直通)

〒780-8605 高知市南はりまや町1丁目1-1

### お問い合わせ

高知市市民活動サポートセンター (月～金 10:00～21:00、土 10:00～18:00) TEL 088-820-1540

〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43 高知市たかじょう庁舎2階

E-mail info@kochi-machifun.org

https://www.kochi-saposen.net